

令和5年度の教育活動等に対する学校評価書

令和6年2月13日

学校法人大雄学園志太こども園長

内藤 朝雄

学校法人大雄学園学校関係者評価委員長

牧野 好洋

- 1 幼稚園の教育目標 心豊かな人間の育成
- 2 本年度の重点目標 たくましく なかよく
- 3 自己評価結果とそれに対する学校関係者評価結果

評価対象	評価項目	自己評価		学校関係者評価委員会	
		評価点	園の成果や課題、改善点	評価点	意見
教育成果	親や子どもは園での教育活動に満足している①	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの思いを受け止め、心に寄り添いながら、楽しい活動を工夫して行ってきた。 ・園での子どもの生活や活動の姿を保護者に伝えたり、コミュニケーションを取り、信頼関係を深めた。 ・子ども達へ育みたい資質能力を考えながら保育を行い、子どもや親から期待される園を目指したい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・私の子ども達も6年間志太幼稚園からこども園とお世話になった。その中で、先生たちの笑顔や優しさ、子ども達の日進月進にたっくられたことが大変うれしい。園の教育を信頼している。 ・先生たちは、園の教育活動や行事に向かって、熱心に取り組んでいる。
	職員は親や子どもに信頼されている②				
教育課程	教育目標に沿った教育③	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標達成のため、重点目標を具体的にとらえながら、年間・月・週・日計画を立て、目指す子ども像に向けて実践してきた。 ・教育課程や行事については、コロナ対応等を踏まえ改善しながら実践できた。 ・学年行事では、発達年齢に適した内容の充実を今後も継続していきたい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・教育構想が良く考えられていて、素敵な内容で、それに向かって園全体が進んでいるように感じる。 ・園行事への保護者の評価は、いろいろな思いを持った保護者がいるので、やむを得ない。 ・行事に対する園の考え方や思いを、保護者に納得してもらうことが大事ではないか。
	一人一人を大切に、発達年齢に応じた保育⑤				
	園行事⑩				
教育環境	保育室、園庭、遊具等、園での教育環境④	B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境においては、保護者は概ね良好と捉えてきている。しかし教員は、玩具が少ない、園庭に高木が無い、保育部の保育環境が良くないなどと捉えている。 ・月1回の防災避難訓練と消火訓練を行うことが出来ている。 ・防犯セキュリティでの来園者の確認の徹底を図っている。 ・安全な遊具の使い方への指導を徹底しているが、子どもの監視もしっかりと行っていきたい。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境については、保護者の目（見方）と教職員の目（見方）とは、違うのではないか。 ・教育環境や設備の充実（～が欲しい）には、お金の問題も出てくるので、年間計画の中で予算等を考えていくのが良いのではないか。 ・地域として災害対応は大事だが、地域がこども園だけを心配することは難しい。様々な防災訓練を園で続けて欲しい。また、園の送迎の車の侵入経路は、徹底してくれていて、良く守られている。 ・今後の環境整備の更なる充実に期待したい。
	安全な環境について配慮⑧				
保護者対応	親や子どもに信頼されている②	A	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との日々の会話や個別面談等、直接顔を合わせてのコミュニケーションを大切にできた。 ・パステルを使った園だよりやクラスだよりの送信、ホームページ等を通して、園での子どもの活動を伝えるよう心掛けてきた。 ・職員間で子どものケガ等の状況や情報を共有することで、保護者対応が適切に出来るよう、今後も努めていきたい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・園と保護者が子どものケガの情報を共有することは大事である。今の保護者は、子どものすり傷一つでも心配してくるが、先生たちは丁寧に対応してくれている。 ・志太こども園の先生達の背中を見ていると、頑張ってくれている様子が良くわかるので、保護者もその気持ちに沿っていききたいと思う。
	子どもの様子を丁寧に伝えている⑥				
連携	家庭や地域と連携した教育活動を行っている⑦	A	<ul style="list-style-type: none"> ・PTA活動が制限される中、保護者ボランティアによる園庭の冬芝の種まきや、年2回の読み聞かせ等を行った。 ・年長児が小学校に親しむために、青島北小へ遊びに行った。今後、青島東小にも遊びに行く予定である。 ・地元の梅園に親子での梅狩りは雨天中止となったが、梅を頂いた。地区交流センター主催の「志太の郷まつり」に参加できた。 ・地域の行事等に園駐車場を開放した。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・志太こども園には、これからも地元の行事に参加してほしい。 ・地元の小学生の神輿祭りに、園の駐車場を借りて披露でき、有難い。 ・志太の郷祭りに、園児が出演してくれると、和やかで暖かくなる。 ・青島北小学校では、コロナ禍前のように、年長園児を小学校に招いて、交流を深めたい。また、職員の交流も研修を通して進めていきたい。 ・園と、地域や学校との今後の交流の充実を更に考えて頂きたい。あえてBとして、課題に向かってほしい。
食育	給食や栽培など、食育が適切に行われている⑨	A	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜の栽培では、植え付け、収穫、そして収穫物を給食で頂くなど、目に見える形で実施できた。 ・栄養士や外部講師による食育指導は、年齢に応じた体験活動を取り入れながら実施し、食に対する関心が高まった。 ・給食を食べない子どもに頑張らせる指導はしないよう、職員間で徹底していきたい。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が喜ぶ充実した食育や給食の提供ができていますので、今後も続けてほしい。 ・青島こども園同様に、園の努力によって食育の成果が出ている。だからこそ、給食に関するリスク管理を大切にしたい。

評価点 A 十分に成果があった B 成果があった C 少し成果があった D 成果がなかった